

石川県発  
オンライン  
フォーラム

主催 社会福祉法人 NHK HEARTS NHK 厚生文化事業団 NHKエンタープライズ

# 超高齢社会を 生きる

## コロナ禍で考える 認知症とともにあるまち

誰もが歳を重ね、老いという人生の最終章を迎えます。

家族や友人との別れがあり、自身の身体が弱り、もの忘れが増えていく人も少なくありません。

フォーラムではそうした現実の中で自分らしい人生をどう全うするのかを考えていきます。

今回のテーマは、「認知症があっても住み慣れた地域で暮らし続けるにはどうすればいいか」。

コロナ禍に必要な支え合いについて、県内の取り組みを紹介しながら語り合います。



# 2020年11月7日(土)

開演(配信):午後1時 終演:午後3時45分(予定) ※途中休憩あり

※インターネットによるライブ配信です

イラスト/マルシェル デザイン/ハナデザイン

# 超高齢社会を生きる

コロナ禍で考える認知症とともにあるまち



パネリスト

のぐち こう

**野口 晃**

かがやき在宅診療所 院長

埼玉県出身。1994年金沢大学医学部卒業、金沢大学第一内科入局。消化器内科医として病院勤務しながら、2011年より在宅医療に関わり始める。2017年より本格的に在宅医療に従事し、現在かがやき在宅診療所院長として金沢市を中心に認知症、神経難病、がん患者さん等の在宅診療をおこなっている。ご自宅が療養場所の選択肢のひとつになればとの思いで日々診療している。  
趣味：聞き書き。



パネリスト

かのう ひさし

**加納 央**

NPO法人ニット 理事長、  
認知症対応型通所介護サービス  
ゆいま〜る戸水 管理者

千葉県生まれ。大学入学を機に金沢に移り住み、1989年より精神科病院、介護老人保健施設で看護師として働く。その後3か所の認知症対応型グループホームで管理者を務め、2006年には石川県で初めての小規模多機能型居宅介護で立ち上げに携わり、管理者となる。2008年6月認知症をかかえた方たちの生活のサポートを目指し、NPO法人ニットを設立。理事長に就任。現在、居宅介護支援事業所1か所および認知症対応型通所介護事業所3か所を運営。また認知症対応型通所介護サービスゆいま〜る戸水の管理者としても勤務している。



パネリスト

かくち たかひろ

**角地 孝洋**

小松市長寿介護課 主幹

2002年千葉大学看護学部を卒業し、保健師として小松市に入庁。2011年東日本大震災の被災地支援を経て、「保健師とは？」について考えるようになり、市役所に勤務しながら2012年石川県立看護大学大学院に入学。卒業後は、業務外で地域の住民や専門職と関わることが増え、その中で、「地域とつながり、地域をつくる」楽しさと大切さを知り、現在も地域に助けられながら地域包括ケアの推進に携わっている。



パネリスト

はな ぐみ

**端 久美**

社会福祉法人特別養護老人ホーム  
福寿園 常務理事(兼)施設長、  
一般社団法人石川県介護福祉士会 会長

石川県穴水町生まれ。金沢市内の短大を卒業後、1983年に介護職員として福寿園に勤務。主任生活相談員、業務部長などを経て2009年より現職。一般社団法人石川県介護福祉士会会長として介護福祉士の資質の向上を願い取り組んでいる。また、自立支援介護を軸に、介護のプロ集団を目指したケアを実践。家族と地域のかけ橋になるような活動をおこなっている。



パネリスト

みちぎし なおみ

**道岸 奈緒美**

若年性認知症の人と家族と寄り添いむく会 副代表、  
国家公務員共済組合連合会北陸病院  
患者支援センター副センター長

金沢市生まれ。東北福祉大学を卒業し、精神保健福祉士として複数の病院に勤務。2003年から国家公務員共済組合連合会北陸病院で社会福祉士として働き、現在は同病院の患者支援センターの副センター長。15年に「若年性認知症の人と家族と寄り添いむく会」を立ち上げ、副代表を務めている。



コーディネーター

まちなが としお

**町永 俊雄**

福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。現在は、フリーの福祉ジャーナリストとして活動を続けている。



## ■ プログラム 開演(配信):午後1時 終演:午後3時45分(予定)

### 第1部

- ・コロナ禍を生きる ~本人・家族の思い~
- ・暮らしを支える医療とケア

休憩

### 第2部

- ・オンラインで紡ぐ人の絆
- ・認知症から拓く多様な社会

## ■ 問い合わせ

NHK厚生文化事業団「オンラインフォーラム超高齢社会を生きる」係  
電話 03-5728-6633 (平日 午前10時~午後5時)

## ■ 今後のフォーラムの予定

東京発オンラインフォーラム「超高齢社会を生きる」  
2021年3月14日(日)



石川県立音楽堂  
邦楽ホールより配信します。

会場での観覧はできません。



伝統文化やオーケストラ・アンサンブル金沢の響きを発信する創造の場